

# 今年書評に出た本

## 白水社・2006年の成果

(白水リブックス・文庫クセジュ・高価格本を除く)



朝日、レタスクラブ、週刊現代、CLASSY、FIGARO、女性自身、他

### ほとんどの記憶のない女

5刷

リディア・デイヴィス作 岸本佐知子訳 四六判 本体1,900円  
「12人の女が住む街に13人目の女がいた。誰も彼女の存在を認めようとしなかった。手紙は彼女に届かず……」。奇妙な味の掌篇から細やかな感情の揺れを描く短篇まで、知性派女流の傑作集。【海外文学】



本の雑誌、GINZA、Pen、ステラ、SAY、an-an、ELLEジャポン、文学界、他

### ぼくのともしち

3刷

エマニュエル・ボーヴ作 渋谷豊訳 四六判 本体1,700円  
「孤独がぼくを押し潰す。ともしちが欲しい。本当のともしちが!」パリ郊外、孤独で無為な日々を送る青年ヴィクトールは、すれ違う人々となんとか心を通わせようとするのだが……【海外文学】



朝日、読売、毎日、日経、産経、日刊ゲンダイ、NHK週刊ブックレビュー、他

### ジェイン・オースティンの読書会

5刷

カレン・ジョイ・ファウラー作 矢倉尚子訳 四六判 本体2,400円  
カリフォルニアに住む6人の男女が、半年に亘りジェイン・オースティンの6つの小説を読む会を開く。その間に6人それぞれに起こる様々な事件を通して鮮やかに描きだされる人間模様。【海外文学】



朝日、読売、毎日、日経、産経、共同通信、NHK週刊ブックレビュー、他

### 文盲 アゴタ・クリストフ自伝

4刷

アゴタ・クリストフ著 堀茂樹訳 四六判 本体1,400円  
世界的ベストセラー『悪童日記』三部作の著者が初めて語る半生。祖国ハンガリーを逃れ難民となり、母語ではない「敵語」で書くことを強いられた、亡命作家の苦悩と葛藤を描く。【海外文学】



朝日、読売、毎日、日経、産経、TV Bros、オレンジページ、PLAYBOY、他

### 僕はマゼランと旅した

3刷

スチュアート・ダイベック作 柴田元幸訳 四六判 本体2,400円  
名手柴田元幸が自己の訳書のベスト・ワンに挙げる『シカゴ育ち』の著者による最新短篇集。前作と同じくシカゴの下町を舞台に日常の中の冒険が豊かな叙情と卓抜なユーモアで描かれる。【海外文学】



朝日、読売、産経、信濃毎日、週刊朝日、FIGARO、ダカーポ、他

### 草花とよばれた少女

シンシア・カドハタ作 代田亜香子訳 四六判 本体1,800円  
1941年のアメリカ西海岸。両親を亡くし、叔父夫婦の花農園で暮らす日系少女スミコの夢は、いつか自分の花屋を持つこと。そんな彼女の運命を日本の真珠湾攻撃が大きく変えた。【海外文学/ヤングアダルト】



朝日、週刊朝日、ダカーポ、ダ・ヴィンチ、Body+、NYLON JAPAN、他

### 柘榴のスープ

マーシャ・メヘラーン作 渡辺佐智江訳 四六判 本体2,000円  
流血のテヘランを逃れ、アイルランドの田舎町で郷土料理店を開いた、美人三姉妹の流転の先には? イラン系女流作家による世界的ベストセラー小説。各章にペルシア料理のレシピ付き。【海外文学】



朝日、読売、産経、共同通信、クラシック・ジャーナル、サライ、他

### カルメンの白いスカーフ

武谷なおみ著 四六判 本体1,900円  
20世紀のオペラ界でカラスと並ぶプリマドンナ、ジュリエッタ・シミオナート。小学生の時にその歌声をテレビで聴いて虜になった著者が、歌姫の波乱の人生と、これまでの長い交流を描く。【音楽】



朝日、日経、中日、サンケイスポーツ、POPEYE、サッカーマガジン、他

### サッカーが世界を解明する

フランクリン・フォア著 伊達淳訳 四六判 本体2,300円  
バオグラード、リオ、バルセロナ、テヘランなど、過熱する各国のサッカー最前線を現地取材、グローバル化が進む《世界》の今が見えてくる、渾身のルポルターージュ。宇都宮徹吉氏推薦! 【スポーツ】



読売、日経、日本海新聞、Cut、読書人、他

### グララグ 連集中収容所の歴史

アン・アブルボーム著 川上洸訳 A5判 本体5,200円  
『収容所群島』以来の衝撃! グララグの始まりから終焉までの全歴史を、公開された秘密文書を駆使して明快に叙述。まさに「20世紀史」の見直しを迫る、ピュリツァー賞受賞の大作。【現代史】



朝日、毎日、産経、週刊文春、他

### シェイクスピアの驚異の成功物語

スティーヴン・グリーンブラット著 河合祥一郎訳 四六判 本体4,200円  
シェイクスピアに学ぶ、「勝ち組」の物語! 偉大なる劇作家の人生と作品の関わりを、サクセスストーリーとして大胆に読み解いていく。アメリカを代表する新歴史主義の領袖による評伝。【演劇、歴史】



朝日、毎日、日経、東京、AERA、文学界、他

### テヘランでロリータを読む

アーザル・ナフィーシー著 市川恵里訳 四六判 本体2,200円  
イスラーム革命後のイラン。弾圧のため職を失った女性教授は、教え子たちと密かに禁じられた小説を読む読書会をひらく。監視社会の恐怖の中、読書と魂の自由を求めた衝撃的回憶録。【ノンフィクション】

書店印	注文数	ISBN	書名	著者名	税込価格	本体価格
白水社刊		4-560-02735-8	ほとんどの記憶のない女	リディア・デイヴィス	1,995	1,900
		4-560-02737-4	ぼくのともしち	エマニュエル・ボーヴ	1,785	1,700
		4-560-02739-0	ジェイン・オースティンの読書会	カレン・ジョイ・ファウラー	2,520	2,400
		4-560-02742-0	文盲 アゴタ・クリストフ自伝	アゴタ・クリストフ	1,470	1,400
		4-560-02741-2	僕はマゼランと旅した	スチュアート・ダイベック	2,520	2,400
		4-560-02743-9	草花とよばれた少女	シンシア・カドハタ	1,890	1,800
		4-560-02746-3	柘榴のスープ	マーシャ・メヘラーン	2,100	2,000
		4-560-02784-6	カルメンの白いスカーフ 歌姫シミオナートとの40年	武谷なおみ	1,995	1,900
		4-560-04975-0	サッカーが世界を解明する	フランクリン・フォア	2,415	2,300
		4-560-02619-X	グララグ 連集中収容所の歴史	アン・アブルボーム	5,460	5,200
		4-560-02748-X	シェイクスピアの驚異の成功物語	スティーヴン・グリーンブラット	4,410	4,200
		4-560-02754-4	テヘランでロリータを読む	アーザル・ナフィーシー	2,310	2,200
	出荷希望日	月	日			
ご担当	様	注文数	セット	今年書評に出た本~白水社・2006年の成果[全12冊]		セット定価30,870円 (本体29,400円)

※注文品・返品条件付

特製POP 要/不要

白水社 FAX.03-3291-8448

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-24  
tel.03-3291-7811 http://www.hakusuisha.co.jp/